

ポリープ状脈絡膜血管腫症の人種差についての多施設研究 (Ethnic differences in polypoidal choroidal vasculopathy in a multicenter clinical study.)

本学で実施しております以下の研究についてお知らせいたします。

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますのでお申出ください。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

研究課題名	ポリープ状脈絡膜血管腫症の人種差についての多施設研究 (Ethnic differences in polypoidal choroidal vasculopathy in a multicenter clinical study.)
倫理審査 受付番号	第3731号
研究期間	2021年 3月倫理審査承認日～2023年 3月31日
研究対象情報の 取得期間	下記の期間に眼科を受診され、ポリープ状脈絡膜血管腫症と診断された患者さん 2016年 1月 1日～2019年12月 1日
研究に用いる 試料・情報	カルテ情報

研究概要

（研究目的、意義）

ポリープ状脈絡膜血管症は、加齢黄斑変性のサブタイプの一つで、脈絡膜新生血管をきたす疾患です。アジア人男性に多いと言われていますが、人種間における臨床的特徴や治療経過などははっきりしていません。

本研究では米国の2施設と当院の全3施設（Northwestern University、UChicago Medicine、兵庫医科大学）から情報を収集して、ポリープ状脈絡膜血管症患者の人種間の特徴を明らかにすることを調査します。

（研究の方法）

ポリープ状脈絡膜血管症患者さんの臨床的な背景や画像的特徴や治療経過の人種間での違いを検討します。研究はカルテ情報から下記の情報を抽出します。

1. 患者背景（人種、性別、生年月日、喫煙歴、身長、体重、全身合併症、眼疾患既往）
2. 検査：（矯正視力、画像検査所見（蛍光眼底造影検査、OCT検査、OCTA検査）

本研究は多施設・後向き・観察研究です。構成は以下となります。

<主管研究施設>

Northwestern University 眼科 が主たる研究施設として、研究の統括を行います。

<共同研究施設>

UChicago Medicine
兵庫医科大学

本試験に関する診療記録、検査データは匿名化（特定の個人を識別可）を行い、本研究の統括施設である、Northwestern Universityへ提供を行います。

（個人情報の取り扱い）

本研究では、世界医師会による「ヘルシンキ宣言」及び厚生労働省「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」（平成27年4月1日改正）を遵守します。対象者のプライバシーを守るために、得られた情報は匿名化（特定の個人を識別可）いたします。

研究会や学会等で発表または出版する場合は、研究対象者個人が特定されるような情報は使用しません。対象者の選定については、兵庫医科大学倫理審査委員会の審査を経て、その承諾事項を遵守します。兵庫医科大学眼科学教室および兵庫医科大学病院ホームページに研究に関する情報を公開することで、研究対象者になることに拒否できる機会を保障します。

本研究に関する
連絡先

兵庫医科大学病院 眼科
五味 文（研究責任者）
福山 尚（研究担当者）

TEL | （平日 9 : 00 ~ 17 : 00） 0798-45-6462（眼科医局）
（上記以外、土日・休日） 0798-45-6111（代表）（当直医が対応）